



今月の題字:JA中標津女性部担当職員製作の「じゃがいもパン」を並べてみました



今のハマリものはスノーボードです

もくじ

CONTENTS

2. なかしべつ冬まつり
3. 青年部だより～4
5. 前期選定種雄牛が決定
6. 明日を拓くわかももの
(滝ヶ平訓史さん)
7. ハイカリティミルク宣言
8. 女性部だより
9. わが家の人気者
(山下温斗くん・開陽)
10. ルーキーズ 発表会
雪害の対応について
11. 普及の窓
12. 理事会の経過
2月組合動静
13. 掲示板ほか
14. 新規就農組合員紹介
村上洋史・みゆきさん
酒井俊英・和美さん

なかしべつ冬まつり

開陽台のソリ大会が今年度休止となり、町内唯一、冬の一大イベントとなった「なかしべつ冬まつり」が7～8日に行われ、町内外から多数の来場者が雪像やイベント、お店が振る舞う食べ物で楽しみました。



大勢の職員で製作した雪像

町のイベント成功に向けて農協関係者が協力しました

冬まつりを盛り上げる雪像づくりには、農協の職員組合が今年も参加。今年は漫画キャラクター「ワンピース」の「ルフィ」と「チョッパー」で上位を狙いました。延べ参加人数でも使った経費でも一番（カンパをいただきました）組合員さん、管理職の皆様、有り難うございます）と言えるような大作でしたが、それ以上に他のチームが製作した雪像の出来栄が良く、「参加賞」という結果に終わりました。

消費拡大つて難しい!?

さて、青年部は毎年恒例となっている冬まつりの消費拡大に向けたお店として、中標津が誇る牛乳とBSEにより消費者の要求を満たすことが難しい牛肉をメインに商品を構成。しかしながら、消費者のBSEに対する拒絶反応からか、「道内産牛乳ス串」を持つてしても反応がイマイチでした。

伯爵じゃがいものミルク煮？については、青年部事務局が考えた「じゃがミルク」というネーミングが悪かったのか、多くの消費者に美味しさをPRするには至りませんでした。

また、マリンスファームも同じテナントで出店し「じゃがいもの」焼き芋、地元の素材にこだわった「じゃがいもピザ」などで好評を博しておりました。

また、八日には農協の職員組合有志と「あるる」のご厚意による熱々おしるこの配布も行い、盛況でした。

青年部については、今回全体の行事ということで実施したため、前日準備からの三日間の出役になった方もおりました。参加のご協力を下さった方、お疲れ様でした。



マリンスファームの焼きじゃがいもは美味しかったあ



食品を扱うから手袋をね



歩く広告塔の牛くん



熱々「おしるこ」は、ひっそりと配付しました

自分の考えをもち、 声にだしていくことが大事

一月二十八日から三十日にかけて江別市で行われた第三十四回JA青年大学に佐々木大輔部長と筒井辰也農政・組織研究委員長が参加し、さまざまな講義を受けて参りました。

当青年部からは初の参加だったようですが得られたものは非常に大きかったと思います。



魅力あるJA青年部を！とJAいわみざわの小松部長

初日の開講式はJAカレッジ教育部長の太田勝美氏より「JAとは？農協とは何のためにあるのか、誰のためにあるのか」と自分が知っているように良く知らなかった事を解りやすく説明されました。続いて「青年部盟友への期待と希望」と題して北海道農協青年部協議会会長である

中原浩一氏の講演が行われ、自身の経験談を踏まえ、失敗があつて次があるため失敗を恐れない事、地域を引っ張って行く気持ち、広い視野で考えるバランス感覚などを各地域の行事、イベントの苦労話を交えての講演となりました。

翌日は「農業経営者能力を身につけるために」と題し中央会家の光専任指導員、船本末雄氏による講演がありました。自己開示（自分の事を話して相手に聞く）や経営管理能力と成果に関連する十の項目（健康、洞察力、観察力など）のお話をいただきました。続いてその船本氏の講演について意見交換を行い、お昼休みにになりました。食事は寮生と一緒の食堂になりましたが、見知らぬ自分らに対しても非常に気持ちよく挨拶する寮生に驚き、挨拶の大切さを感じました。

午後からのグループ討議はくじ引きにより六班、四人ずつに分かれ、

出された議題について議論しました。各単組より集まった盟友と話す良い機会でした。約一時間でくじを引き直し、班がえを行い違うメンバーで討議しました。話さなければならぬ機会を必然的に作り普段話をしない人にも無理にでも機会を与える良い方法だと思いました。

休憩後「魅力あるJA青年部」と題してJAいわみざわ青年部部長小松貴司氏による講演がありました。小松氏は一月からの部長で、昨年十二月に札幌で行われた全道大会において実績発表大会で見事最優秀賞を受けました。全道大会へ研修に行った青年部員は、あの通る声や記憶にあるかと思えます。

総盟友数百九十一人を抱えるいわみざわ青年部、部長として各支部の取り組み、実績発表大会で発表された情熱米直送便が軌道に乗るまでの苦労話や集まった盟友に対し「（農業を盛り上げて）一緒に頑張ってくださいましよう」とエールをいただきました。

三十日は「魅力ある農業青年とは」と題し北海道農業担い手センターの就農コーディネーター、三好テル氏による講演が行われました。青年のあるべき姿十一では自分でも思い当たることが紹介され「改善しなくては」と改めて思いました。

約三日間、非常に痛感したのは自分が勉強不足であったこと。反面、非常に勉強になりました。そして私たち青年部員に必要なのは、「自分

の意見を声に出すこと」と「理論武装のための勉強」などです。来年はもっと多くの部員が参加するべきだとも思いました。

また、参加直前に作った名刺が非常に役に立ちました。この場を借りて時間を割いて作ってくれた事務局にお礼を言いたいです。名刺一枚で相手に自分を知ってもらう最低限の情報伝わるということですから出来るだけ部員全員が持ったほうが良いのではとも思いました。

最後にカレッジ参加を勧めてくれた佐々木部長、快く家から送り出してくれた家族に感謝したいです。またこれからの青年部活動に非常にプラスなる三日間でした。参加された各地の盟友がさらなる活躍、交流をされることを祈って報告とします。

▼農政・組織研究委員長 筒井辰也



受講生全員で

要望・意見が出され前向きに検討

●農協理事者と青年部懇談会

農協理事者との懇談会が二月四日、青年部支部毎に各地の会場でいつせいに開かれ、青年部員、農協理事者総勢八十人余が参加しました。毎年二月初旬の恒例行事となっている取り組みであります。農協、青年部双方の意見交換、情報交換になる有意義なものです。



依橋支部の懇談会

津ブランド商品の販売現場に向い、消費者と直接対話しながら、流通の現状を見てきたいが過去に莫大な予算がかかったと聞いている。昔はどのように予算化したのか。などの意見がありました。

農協理事者からは、最近の青年部はおとなしい。好きなことをどんどんすべきだとする一方で、目的のある予算の割り振りを。仕方なく加入しているなら（青年部に）入らなくとも良いという意見もあり、農協組織と青年部組織の組織論については青年部員間でも理事者間でも双方の間でも、考え方に個人差があることが伺われました。

また、理事者が持ち帰って回答するという質疑もあったようです。回答した内容の真意が青年部員に上手く伝わらなかつたものもあつたようです。今後、どういった内容になるかは決まっておりますが、今回の懇談会内容を精査して、青年部より農協への懇談会報告書として提出していきたいと考えております。

各会場で出た意見を抜粋してみると、青年部からは、スタンドで車関連商品を売るのは当然なので、たまたまスタンドで扱っている箱ジュース類を充実してみるとか、箱でカップ麺を売ってはどうか。堆肥舎の建設について、十六年度以降に整備が残った者についての補助率がどうなるのか、今後、全体をプールに考えて精算していくことはできないか。町の合併、ひいては農協の合併を考えた農協の取り組みについては、人作りが重要ではないか。私たちの中標

青年部が生産・製造・販売・流通を学ぶ

●消費拡大委員会

青年部・消費拡大委員会が主催した「生産・製造・販売・流通」についての研修会が2月10日に開かれました。



スライドによって青年部員に説明する乾氏

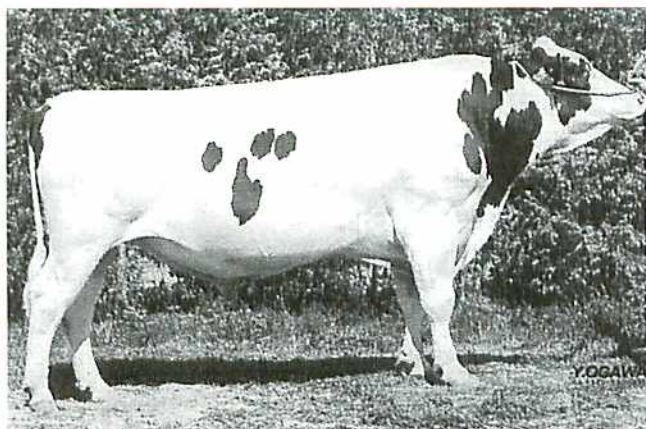
主催委員会の中で、生産の現場、販売の生の現場に向いて話を聞いた、実際に売ったりすることは出来ないものかという意見がたびたび出るようになり、町内で実際に牛乳の製造プラントを持つ乾洋氏（依橋）に打診したところ快諾いただいたもの。

スライドによるプラント内での製造作業行程を説明したあと、なぜ、取り組みを始めたのか？そして、ヤギミルクへの取り組みへと展開していった経緯などが紹介されました。

ほかに、酪農課の長瀬課長補佐から集乳ローリー運転手も質向上のための努力をしていること。乳質向上の先兵となって活動してきた青年部員などの活躍が広がり、中標津名のチーズが四月に全国発売するなど活動に追い風となる状況が報告されました。

同じく酪農課、流通促進担当の服部係からは、私たちが手間と注意を払い搾乳した「なかしべつ牛乳」を始めとするミルクロードの製品が、全国各地で着実に根付いていること、祭事などで全国各地で直接販売する機会があるということなどが報告されました。

夜八時から三人の講師を招いての勉強会でしたので、時間が押して大変でしたが消費拡大、消費PRを目指す青年部にとって実りある勉強会となったようです。



平成16年度(前期)

選定種雄牛が 決まりました

◀JP3H51728 ユング コーキー シバー ET
◎乳成分(乳脂肪、乳蛋白)改良のスペシャリスト

JA中標津 平成16年度前期選定種雄牛

輸入精液	略号	名	号	父	価格(円)	コメント
	3H51728	ユング コーキー シバー ET		コーキー	3,000	NTP全国第2位 乳脂肪量、乳蛋白量共に高成分。乳成分改良のスペシャリスト
	3H51680	ラツチ サムソン ET		キャリスト	3,000	NTP全国第12位 牛は小型だが乳器、肢蹄良く搾乳性に優れる。未經産用にOK
	4H51368	ハッピークロス ペイトリアーク ET		ハトロン	3,000	NTP全国第8位 テーリーキャラクターに富み、乳器も良い。但し、乳脂肪%低く注意
	5H51351	テスクホーム デュランゴ ET		ダスター	3,000	NTP全国第4位 乳器の形状良く高乳量、乳蛋白量はNo.1。但し、乳脂肪%低く注意
	3H51823	アップルイス マーティ オリオン ET		マーティ	2,000	NTP全国第18位 高乳量で好乳器、未經産用にOK。但し、乳脂肪%低く注意
	3H51715	トウマー エクスポローラ ET		ウインチェスター	2,000	NTP全国第25位 鋭角性に富み、肢蹄が良いよく好体型のニール フルトファミリー
	3H51775	レーガンレスト マース ET		ウインチェスター	1,000	NTP全国第30位 体型(特質、肢蹄)のスペシャリスト、能力と体型のバランス抜群
	3H51813	ウォールナットS マティ Gスリック ET		マティG	1,000	NTP全国第38位 フレーム雄大でバランスのとれた体型、特に乳器と肢蹄の改良に
輸入精液	200H4144	コムスター スターマティック		スターム	4,000	LPI第11位 乳器、肢蹄、特質に優れる高体型、ショウタイプ、分娩難易度81%と難産に注意
輸入精液	200H4421	テリック レジー		ジヨルト	4,000	LPI第8位 高体型で特に肢蹄改良に優れる。分娩難易度81%と難産に注意
輸入精液	11H06016	アルタジェン スマートイー ET		マーティ	4,000	LPI第6位 高乳量で乳成分もプラス(特に乳脂肪)、分娩難易度91%と安産
輸入精液	29H10145	ビッグプレーリ スノースターム ET		ウインチェスター	3,000	TPI第38位 好乳器で乳成分オールプラス、また、分娩難易度6%と安産

【レッドブル(赤牛)】

輸入精液	94H822	グランダック ビジョン レッド		マイルストーン	3,000	安定した能力と乳器改良(後乳房の高さ、幅)に優れる。また、アウトクロスブル
------	--------	-----------------	--	---------	-------	---------------------------------------

※分娩難易度LPIは85%が平均、TPIは9%が平均

個々の改良目標にむけてご確認をお願いします

<家畜改良課>

④
未来を拓く
若者

第2俣落地区

たき が ひら のり ふみ
瀧ヶ平 訓史さん

【パーソナルデータ】
瀧ヶ平義明氏・良子さんの長男
妻・慶子さん



家族も一人ふえるし 酪農を勉強し頑張る

今回ご紹介するのは第2俣落地区の瀧ヶ平訓史さんです。

訓史君は去年の十二月に結婚しました。現在は自分の両親と四人ですが、四月には赤ちゃんが生まれるとのことで、今からそわそわしているようです。

釧路北陽高校、札幌大原情報専門学校を卒業後、去年の四月に札幌から帰省して就農しました。

「現在、受け持つ主な仕事は？」と聞くと、給餌と搾乳が中心ですと答えてくれました。

現在の訓史君は農協青年部、乳牛改良同志会、ルーキーズカレッジの二期生として在籍し、積極的に活動しています。

趣味はスノーボード、特技は小学校の時からやっているスケート（両



方ともプロ級の腕前だとか。)

今後の目標は「今はなかなか見つからないけど、これからのいろいろ勉強して頑張ります」ということです。

当日、奥さんと二人で写真を撮るつもりでしたが、体調不良で寝ているとのことで残念。明るく、人当たりのよい訓史君でした。

▼青年部農政・組織研究委員会 松本昌志

●お詫び

先月号のハイクオリティミルク宣言の表数値に誤りがありました。お詫び申し上げます。



High Quality MILK

宣言

第1弾

俣落支部

やまくち
山口

こうじ
耕治



俣落支部

いわい じゅんいち
岩井 淳一

酪農課の職員さん、集乳車の運転手さんたちの普段の取り組みが、組合員みんなに広がって農協全体の乳質がぐっと向上しましたね。

自分が乳質について考えているのは、搾乳する時こそ、牛の健康状態に関する情報がいっぱい見られる時であるということ。パーラー室に入ってくる順番や毛並み、糞による汚れ、爪の状態などなど。ここで仕入れられる情報は多いです。

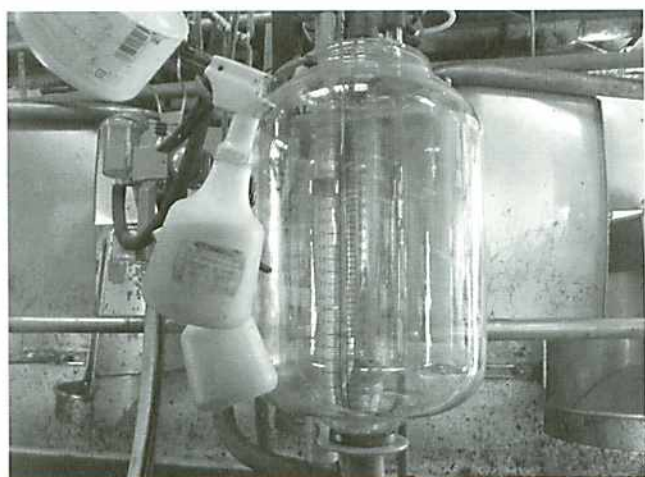
また、自分がプボーツ行っていた経験上、主食が駄目であれば、サプリメント(栄養補助食品)を多用したとしてもムダが多いということが判っています。乳牛も同じで、主食となるサイレージが悪ければ配合を給与しても当然、大きな費用対効果が得られにくいと思います。

ジャーを流れる生乳のサラサラ感やブツの有無など、毎日気を付けていれば、その時点で「この牛はちょっと健康状態が悪くなっているな」ということが判断できます。(写真下・ゲージ付きのジャー)

酪農学園短期大学を卒業し、アメリカのワシントン州で2年間、ホームステイしながら酪農を学び、時にはリンゴ園などでアルバイトしながら過ごしました。その後、なかしべつへ戻り現在に至りますが、38歳になり、平成15年に経営を継承をしました。

現在、全頭数で約110頭、搾乳頭数約60頭ほどですが、今後の展望としては、堅実な経営を目指し、牛舎が古くなったら建て替える程度に考えております。

「乳質に関しての取り組みを語って欲しい」と言われても、搾乳は父と母が行っている部分なので、信頼しているし、良い数字であると思う。わが家は気楽酪農が信条なので、自分は主に給餌作業を行い、適度に目が届く範囲で気を配っている程度。それでも、牛の快適性や受精周期を短くしようと、自分が家にいる時は人工授精牛のしっぽを持ち、立ち会うように心がけています。(写真下)



	平成14年度 現状	今後1年間 の目標
生菌数	0.2万	0.1万
最重点項目 ←	体細胞数	20万以下
	F%	4.00%
	SNF%	8.70%
	P%	3.20%
	全固形	12.70%

	平成14年度 現状	今後1年間 の目標
生菌数	0.4万	0.2万
最重点項目 ←	体細胞数	20万以下
	F%	現状維持
	SNF%	現状維持
	P%	現状維持
	全固形	現状維持

女性部
フレッシュミズ
冬の集い

有意義な意見交換会 交流会が行われました

二月十三日、クレエにて女性部フレッシュミズ冬の集いが開催され、十三人が参加しました。

今回の内容は、一月に全道のフレッシュミズ交流集会に参加した二人から、全道各地のフレッシュミズのおける意識改革の話などについての報告会が主題でした。

報告が終わりに、自分達の活動に対すること、ご主人の青年部活動、経営に関することなど、テーマを決めず座談会的に意見交換を行い、それぞれの考え方や理解度、日頃の思いなどを話し合い、建設的な意見が飛び交い今後のフレッシュミズ活動に向

けての有意義なひとときとなりました。終了後は町内の中華料理店「東龍門」に場所を移動し、昼食を摂りながらの楽しい交流会となりました。



参加者全員でパチリ

女性部
青葉会
宿泊研修

工芸教室・ゲームなど 冬の一時を楽しみました

時期的に悪天候が心配された二月十七、十八日の二日間、女性部青葉会の宿泊研修が、別海町・郊栗苑にて十四人の参加で行われました。

農協前を出発し到着後、和紙工芸教室を行い、「新聞ストッカー」の制作に取りかかりました。作業は紙

の切り貼りなど、眼鏡を上げ下げしながらと思うように進まず、会食時間ギリギリまで行い残りは明日へ。夕食会は、笠原嬉代美会長の挨拶と乾杯で始まり、ご馳走を前に昔話やご主人の話など笑い声の絶えない会食となりました。さて、お腹も

二月二十六日、トーヨーグランドホテルにて、平成十五年度女性部活動反省会と役員研修会が行われ、十七人の役員・支部長が参加しました。

毎年恒例のこの反省会は、今年度活動の反省・問題点などを話し合い次年度活動につなげるもので、五十年記念事業などで追われた活動を振り返りました。

終了後は役員限定研修会として、「洋食のマナー教室」を行いました。講師には、トーヨーグランドホテル吉田邦弘課長をお迎えし、一連の食事のマナー、料理の発祥や言葉の意味などを教えていただき、少々緊張しながらでしたが、優雅な食事会と

女性部
役員・支部長
反省会 &
研修会

役員研修でマナー教室 を受講

一杯になったところで、レクリエーション・ゲーム大会です。鈴やチョコなど駄菓子類に点数をつけてのつかみ取り競争や、姉妹対決が見られた輪投げ、ビンゴゲームなど豪華？賞品を目指して終始なごやかに終わりました。

二日目は、工芸品を完成させるべく早速、作業開始。自分の好みで選んだ和紙を貼り終えようやく完成！出来上がった作品と賞品・お土産、思い出をそれぞれが持ち帰る楽しい二日間となりました。



ねらってねらって輪投げ



テーブルマナーを学ぶ役員

なりました。
役員・支部長の皆様、一年間ご苦勞様でした。

アイドル IDOL

わが家の
人気者

良く食べ、良く動き、 良く寝る行動派の温斗くん!

道端の雪も数日の陽気で溶けだしてきた三月の人気者は、開陽地区・山下匡大さん宅長男・温斗くんです。

温斗くんは良く食べて良く動く行動派。大好物はバナナにうどんと、力のつきそうな食べ物。なんでも嫌がらず食べるので病気もなく、ガッチリ型の筋肉質。最近では伝い歩きで縦横無尽に動き、時には悪戯も…。

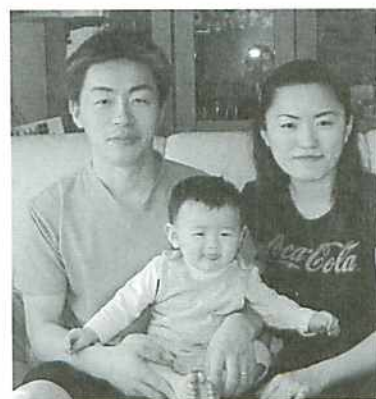
そんな温斗くんの動きを唯一止めてしまうのが、テレビのCM。特にアイロン台に乗るチワワ犬を見て、テレビ越しに照れてしまうほどだとか。

いつもの温斗くんは、ママの背中に負ぶさり牛舎へ行き、パパやママと一緒に「ウーウー」と声を出し、牛追いの手伝いをするお利口さん。牛追いが終わると、そのままママの背中でスヤスヤ…。更にパパとママの趣味・和太鼓の練習にも一緒に行き、大きな太鼓の音が響く中で、これまたスヤスヤと終わるのを待っているんだって。

さて、温斗くんのこれからに対する想いをパパとママに尋ねると「元気で健康であれ

ば…。できれば太鼓をやって欲しい!」と二人声を揃えて答えてくれました。

命名に「温」の字を使う事を切に願った、そんな家族の温かい想いを受けて、温斗くん!健康で心の温かい大人になるようがんばってね!そして、家族並んで太鼓を叩く日が来ることを期待しているよ!



山下 温斗くん

やました あつと
2003年4月22日
山下匡大・綾さんご夫妻の長男
として生まれる

一昨年開校したJA中標津ルーキーズカレッジですが、早いもので一期生最後の研修となり、その集大成となる発表会を「my farm 私の農場」と題して二月十二日に開きました。

開会に当たり乾参事より、「全国でも稀な、担い手を対象としたルーキーズカレッジを開校し、講義を行ってきたということは、君たちを後継者として期待しており、将来中標津町農協を背負って立つ人材になる事を希望している」と挨拶をいただき、開始されました。

発表の内容については、二週間ほどの時間をかけ、二年間学んだ経営管理などを参考に作成した資料をもとに、個々の牧場

ルーキーズ1期生が発表会 2年間の集大成で自分の農場について熱弁



の紹介、工夫している事、課題、目標について十分程度での発表となり

ました。また、新規就農希望者については、今後就農するにあたっての目標が発表されました。

皆、二年間学んだ事を生かして、自分の農場を客観的に捉え、今後、自分が経営者になった時の将来像を描きながら、熱のこもった発表会となりました。また、発表後には担い手創出協議会役員からの質疑があり、詳しい仕事の内容や、農場の問題点など、より踏み込んだ質疑がなされました。一期生には今後の経営に、たいへん参考になったことと思います。

発表終了にあたり、北根室地区農業改良普及センター白取係長より、「皆さんそれぞれ自分の農場を把握しており、意義のある発表会だったと感じました。しかし、将来展望には、現状を維持しながら経営をして

いきたい、という発表が多く、今後現状維持での経営では厳しくなるので、ただ規模拡大ということだけではなく、個体乳量の増や繁殖管理の改善などでの経営拡大を目指して欲しい」との意見をいただきました。

一期生については、これ最後の研修となりました。二年間、大変ご苦勞様でした。二期生については、一期生に負けないように、聴講に今後も頑張ってくださいませ。

最後になりましたが、ルーキーズカレッジ開校からご協力いただいた組合員の皆様はじめ、関係機関の皆様には厚くお礼申し上げます。

(U)

雪害状況と今後の対策

○災害復旧特別資金が創設されました

一月十三日からの大雪に次ぐ大雪で、当農協管内の施設も多数倒壊の報告を受けておりますが、三月一日現在で四十四戸、四十九件の被害報告となっております。経営企画課において、数年前から行っております屋根の雪下ろし・排雪作業委託並びに屋根の塗装を行っている建物については、難を逃れているものが多く見受けられます。普段の取り組みが

明暗を分けることもありますので、今後とも労働力確保が困難な方、高所作業に不安の方につきましては基盤整備係Ⅱ2-3480までお申し込み下さい。

さて、一月号でも組合長が対策を行うと話しておりました災害時の対応について、三月一日の理事会で承認されましたので紹介致します。

【対象災害】①自然災害(地震・台

風・暴風雨・豪雨・豪雪)などによる施設の復旧費用・残存物の撤去費用。②火災及び自然災害による畜舎(搾乳機器・除糞機械・畜舎含む)、

住宅施設の復旧費用・残存物の撤去費用。※災害復旧特別資金の貸し付けは自然災害、火災とも保険等で補償を受けた額を除くものとする。

【貸付限度額】信用限度の範囲内
【貸付期間】施設より二十五年以内

(うち五年以内据置)
畜牛より十年以内

(うち三年以内据置)
【貸付利率】年利一・五%

【償還方法】元金均等

【約定日】十月三十一日

【債権保全】北海道農業信用基金協会の保証、または土地担保。

農林漁業金融公庫系の災害資金と比較し、迅速な対応及び融資金額や償還期間の設定などが考えられておりますので、ご要望がございましたら経営相談課・各担当までご連絡下さい。

なお、施設の新設に関する費用削減を図るために取りまとめを企画しておりますので合わせてご相談下さい。

普及の窓

粗飼料分析値を読みとろう①

粗飼料分析結果の見方

北根室地区農業改良普及センター

乳牛の適正な栄養管理を行うためには、我が家の粗飼料品質の把握が大切です。各項目の意味を理解することにより、バランスの取れた飼料給与が可能となり、乳量・乳質の向上、繁殖成績の改善、疾病の予防につながります。

一、基本分析

牧草体に含まれる成分で、乳牛に必要とされる成分を割合で示しています。

① 選択分析一
サイレージの発酵品質を把握するための指標となります。

② 選択分析二
飼料中の硝酸態窒素濃度を把握するときにを行います。
未熟な家畜糞尿やスラリーを多量施肥した草地では高い値を示します。

③ 選択分析三

微量ミネラル類の分析で、乳牛に栄養管理上の問題が生じたときに必要に応じて実施します。

飼料分析は、経費がかかります。目的に沿った分析を選択しましょう。

二、粗飼料名・調製形態

生育ステージ

飼料分析値は推定式によって導き出されていて、これらの報告が不正確だと、正しい値が得られません。

三、基本分析結果

① 水分

飼料の水分含量を示します

② 乾物

水分を除いた飼料成分の総和で、乾物摂取量、発酵品質、嗜好性等に大きな影響を及ぼします。

③ pH

良いサイレージは乳酸発酵により pH は低くなります

④ 粗蛋白質

飼料中に含まれる蛋白質で、早刈りやマメ科の多い牧草は、高い値を示します

ア、溶解性蛋白質
第一胃の中で、早く分解される蛋白質で、高水分のサイレージほど高い傾向にあります

イ、結合蛋白質
乳牛が利用できない蛋白質

刈り遅れた牧草やヒートダメージ、二次発酵や鎮圧（踏圧）不足によって高くなります

ウ、有効蛋白質
粗蛋白質中、乳牛が体内で吸収、利用可能な蛋白質

⑤ 正味エネルギー

乳牛の産乳、体の維持・増体に使われるエネルギー

ア、可消化養分総量

消化利用される養分

刈り取り時の生育ステージによって大きな影響を受けます

（目標六一％以上）

⑥ 細胞内容物質

細胞の中に含まれる栄養分、飼料として消化性、栄養価の高い部分

⑦ 細胞壁物質

飼料中の繊維の総量で、消化性の低い部分

ア、高消化性繊維

（消化率八〇％以上）

イ、低消化性繊維
繊維中の消化されやすい部分
（目標値一五％以上）

エ、繊維中の消化されづらい部分
（目標値四五％以下）

粗飼料分析結果報告書

飼料情報				分析結果			
飼料名	飼料番号	飼料タイプ	生産者	水分 (%)	乾物 (%)	粗蛋白質 (%)	正味エネルギー (Mcal/kg)
サイレージ	JA00	サイレージ	1 農業	69.11	69.11	11.57	1.10
粗蛋白質 (%)				21.08	30.89	5.30	10.41
粗繊維 (%)				4.80	4.51	1.16	58.57
有効繊維 (%)				2.72	12.89	1.10	29.37
細胞壁物質 (%)				1.26	5.30	1.16	10.34
細胞内容物質 (%)				0.27	1.30	1.16	55.40
正味エネルギー (Mcal/kg)				2.44	11.59	10.41	39.00
消化率 (%)				12.59	58.32	58.57	62.81
粗蛋白質 (g/kg DM)				6.34	30.08	29.37	63.74
粗繊維 (g/kg DM)				13.15	62.37	63.74	10.34
有効繊維 (g/kg DM)				2.45	11.61	1.10	55.40
細胞壁物質 (g/kg DM)				10.70	50.76	55.40	39.00
細胞内容物質 (g/kg DM)				8.10	38.43	39.00	62.81
正味エネルギー (Mcal/kg DM)				12.73	60.41	62.81	16.49
粗蛋白質 (g/kg DM)				3.75	15.42	16.49	3.45
粗繊維 (g/kg DM)				0.85	4.03	3.45	4.88
有効繊維 (g/kg DM)				0.59	1.55	1.55	0.37
細胞壁物質 (g/kg DM)				0.28	0.39	0.37	0.21
細胞内容物質 (g/kg DM)				0.04	0.21	0.21	0.18
正味エネルギー (Mcal/kg DM)				0.03	0.15	0.18	1.93
粗蛋白質 (g/kg DM)				0.51	2.47	2.91	1.95
粗繊維 (g/kg DM)							

来月号に続きます。

第十一回理事会の経過

開催月日 平成十六年二月二日

〈決議事項〉

- 一、北海道農業信用基金協会の出資増口について
- 二、役員報酬審議会委員の選任について
- 三、組合員の出資持分譲渡について
- 四、平成十六年度営農計画書供給認定について
- 五、各種資金の借入について
- 六、平成十六年度重点指導・地区重点指導組合員（案）について
- 七、組合員経営階層区分の設定基準の変更について
- 八、経営企画課業務用車輛リースの更新について
- 九、平成十六年度各種補助事業計画等について
- 十、汚染乳賠償責任保険加入に係る保険金の徴収について
- 十一、農協有バルククーラー貸付事業の固定資産取得について
- 十二、平成十六年度乳質改善対策並びに酪農体質強化費の使途について

〈報告事項〉

- 一、堆肥運搬車（固定資産）の処分について
- 二、土地（上武佐倉庫用地）の処分について

分について

- 三、組合員の加入及び脱退の状況について
- 四、内部審査の結果について
- 五、平成十五年十二月末酪農へルパー稼働状況について
- 六、平成十五年十二月末家畜改良課人工授精状況について
- 七、雪害の状況について
- 八、十二月末乳製品工場の実績について
- 九、十二月末販売事業の実績について
- 十、十二月末生食・加工・種子馬鈴薯販売状況について
- 十一、大根基金十五年度末残高について
- 十二、でん粉原料用馬鈴薯生産安定化緊急対策事業について

第十二回理事会の経過

開催月日 平成十六年三月一日

〈決議事項〉

- 一、平成十五年定例自治監査の回答について
- 二、平成十五年一月末の予算統制計画について
- 三、平成十五年組合員の出資持分譲渡について
- 四、JAバンク基本方針の一部見直しについて

五、共済課車輛更新に伴うリース契約締結について

- 六、生活店舗車輛更新に伴うリース契約締結について
- 七、給油所新POS及びDOD給油所新、油面計のリース契約について
- 八、災害復旧特別資金の創設について

〈報告事項〉

- 一、平成十五年一月末購買事業概況について
- 二、平成十五年一月末生活事業概況について
- 三、平成十五年一月末信用・共済事業概況について
- 四、JAにおける体制整備状況にかかる自主点検シート（体制整備チェックシート）の作成及び報告について
- 五、組合員の加入及び脱退について
- 六、生乳集荷運賃交渉結果について
- 七、酪農畜産政策・価格対策中央要請運動について

二月の組合動静

2日	第十一回理事会
3日	乳牛改良同志会定期総会 釧根農運執行委員会
6日	ルーキーズカレッジ 野菜産地改革協議会 雪像作り打ち上げ
7日	第六回役員協議会
9日	畑対総会 定例自治監査（十二日） 新組織設立準備会 青年部農政組織委員会 営農打合せ会議
10日	釧根農運執行委員会 青年部消費拡大委員会 ルーキーズカレッジ
12日	依橋トラクター利用組合打合せ 課税対策委員会
13日	女性部第四回役員選考委員会 熟年会役員会
14日	酪農実習生受入協議会役員会総会 武佐西部利用組合打合せ
16日	青年部消費拡大委員会 中標津農運役員会 乳牛改良同志会役員会 管内内部審査
17日	中標津ETA講習会
18日	青年部消費拡大委員会 女性部第五回役員選考委員会 中標津ETA役員会 青年部役員会
19日	てん菜振興会役員会 中標津農運総会
21日	原種農場運営協議会 酪総研委託事業
24日	広報誌編集会議 第三回管理購買委員会
25日	JA中標津馬鈴薯原種農場運営協議会 野菜栽培関係者打合せ 釧根打合せ
27日	農協酪対役員会 職員組合臨時総会

私に任せで!



左から北清禎之 畑義政 眞野輝一郎



左から鈴木留美 藤原崇 小田原貴志

営農部経営企画課紹介

営農部長 畑 義政

経営相談課、経営企画課、家畜改良課の営農部業務統括

経営企画課長 北清 禎之

経営企画課の統括、中山間事業現場担当

経営企画課基盤整備係主任 小田原貴志

補助事業（公社営、道営等）補助監督、畜環リース等ふん尿関係施設事業申請及び現場管理、中山間事業現場担当

経営企画課基盤整備係

藤原 崇

各利用組合事務局、各種指定助成事業申請、畜環リース等ふん尿関係施設事業申請及び現場管理、中山間事業現場担当

経営企画課組織広報係主任 眞野輝一郎

青年部・酪農ヘルパー利用組合各事務局、広報誌担当、中山間事業現場担当

経営企画課組織広報係

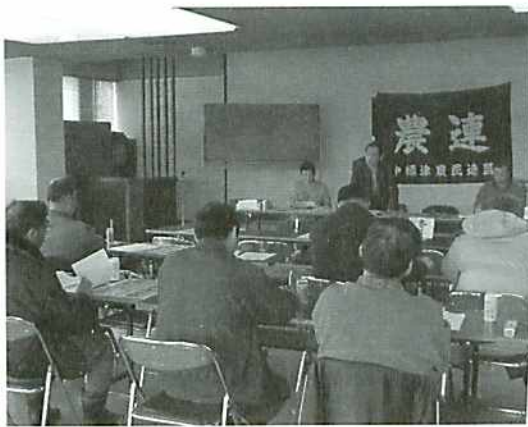
鈴木 留美

女性部・食品加工交流部各事務局、組合員人間ドック受付、情報機関誌取扱窓口、経営企画課経理事務、交流施設使用受付窓口

農民連盟総会開く 役員再任で計画実施



【農民連盟】中標津農民連盟の平成十六年度総会が二月二十一日に行われ、昨年度実績のほか、今年度の予算案や事業計画について承認を受け



あいさつをする竹下日吉委員長

ました。また、役員の改選では、現行役員が全て留任となり、委員長に竹下日吉氏、副委員長・本田朋氏、峰松秀樹氏、書記長・乾洋氏、会計・藤原賢司氏、監事に坂口弘氏、花川

昌典氏の体制で今後、二年間の活動を行っていくことを確認しました。

スリランカの薬草で 健康管理を

【新教室のご案内】日本農業新聞が開催するファミリー教室に、新教室が開講されておりますのでご案内致します。是非、聞いてみたいと言う方がいらっしやいましたら、組織広報係 02-3721-3721 までご連絡下さい。主催事務局と協議し開催に日時などを決定していきます。

内容は、いきいき健康教室「糖尿病と肥満」というもので、天然の植物（スリランカの薬草、コタラヒムブツ）の力を利用して、肥満や糖尿病を上手にコントロールする方法について、JA埼玉中央の正組合員で医学博士の勝田公雄氏が講演するもの。

同氏が顧問となるスリランカ薬草研究会の協賛を得て、実際に有効エキスを取り出す実演なども予定されます。

厚生労働省の調査では、予備軍を含めて糖尿病人数の推移が、五年前と比較し、二百五十万人も増加している実態です。現代病と言われる肥満、糖尿病は旧来のように成人病とは言えなく、低年齢層にまで及んでおります。この機会に自身の健康について見詰め直して見てはいかがでしょうか？

南共栄 村上 洋史さん



当幌に新しく組合員さんが就農されました。北海道に来てから三友牧場（俵橋）で二年。吉川牧場（中標津）で二年間実習をしていた村上洋史（むらかみひろし）さん（三十歳）家族です。妻・美幸さん、ひなこちゃん

5歳、さくらちゃん一歳、十二月下旬から続々と分娩が開始され、初出荷も果たしました。その時の感想は「忙しくてそれどころじゃなかった」と洋史さん。

どんな営農を目指すかとの問いには、「家族経営でと考えているので、今はどう頑張っても自分と妻の労力のみに限られており、人にもそして、牛にも無理をかけずに、牛と人が信

新規就農 組合員紹介

用し合えるような関係を築き、健康な牛を育てていけるように。あとは、子供と遊ぶ時間を持てたらいいですよね

▼二月二十日現在、飼養頭数〓成牛四十頭、子牛五頭、総頭数四十五頭。
▼記事〓（当幌・筒井辰也）

西当幌 酒井 俊英さん

西当幌に新しく組合員さんが就農されたので紹介致します。酒井俊英（さかいとしひで）さん三十七歳。妻・和美さん、長男・佑輔さん（中標津小三年）、長女・美穂さん（四月から中標津小一年）です。

昨年まで、標津の茶志骨にある牧場で経営を任せられ、牧主から牧場を

丸ごとリースした形で実習のかたわら就農のきっかけを待っていました。今回、縁あって中標津に就農となった訳です。

新規就農に当たり、分娩させた自分達の牛と子牛を含め十三頭を前述の牧場より持ってきたため、今後にかけて農業開発公社から三十頭導入する段取りになっている成牛と合わせて、搾乳牛が四十頭ほどになる見込みですが、それはもうちょっと先

になります。

二月九日から搾り始め、十一日初出荷と完全に自分の施設と牛で搾乳したことに「とにかく感動した。嬉しかった」と俊英さん。目指す営農はという問いには「私たち二人には前述の牧場で六十頭搾乳するということは厳しい現実だったし、営農しながらも自分のものではなく借りものだった。家族四人で楽しめるようなゆとりの持てる酪農を目指して行きたいですね」と和美さん。



フアックス情報と 農業新聞のご活用を

【情報の選択肢を増やす】JA北海道中央会、全中などのJAグループは、WTO農業交渉やFTA交渉に関する難解な点を要約したWTO・FTAつぼの壺を、昨年の春から用意し活用を促しておりました。当農協の組合員の皆様も、今後の農業情勢を左右する情報を農業新聞などで仕入れ、働きかけを強く願っていると考えておりましたところ、全戸に農業新聞が読まれているのではない状況がわかりましたので、WTO関連の資料をフアックス情報箱で取り出せるように致します。9535WTOつぼの壺第一回から第九回まで。9536WTO・FTAつぼの壺第十回。

なお、今回の広報誌と同封して一回のものを送付しますのでご覧下さい。この情報については全中のHP <http://www.zenchu-ja.org/>の「WTO農業交渉」内にも閲覧可能です。

また、さまざまな業界にさまざまな業界紙があるものの農業者にはやはり農業新聞を購読されることをお勧めします。日本農業新聞では、道内発行部数三万三千五百部を目指した普及活動に取り組んでおります。ひと月二千四百五十円。農業新聞を

読んだとしても決して頭でっかちだけの人にはなりません。情報の選択肢を増やすために未読の方は是非、購読をお願い致します。活動のヒントはここに眠っているかも知れませ

特選中古車セール情報

3月13日~14日

3月13日、14日の両日、午前10時から午後3時まで根室管内5農協（標津、計根別、西春別、上春別、中標津）合同での中古自動車展示会が行われます。

会場は、当農協前駐車場（中標津町東7条南2丁目1番地）。

当会場でご成約いただいた方にWプレゼントとしてけん引ロープ（ソフトカーロープ）とエンジンオイル四リットルの特典も付いておりますのでご家族おそろいでご来場下さい。

編集雑記

「ドックによる検診を」

俺たちは、毎日税金払っている高額納税者だよ。

ヘビースモーカーの冗談ともとれますが、そうかなとも納得できません。まいそうな喫煙者納税論にもとれま

日本人のタバコによる社会的損害額

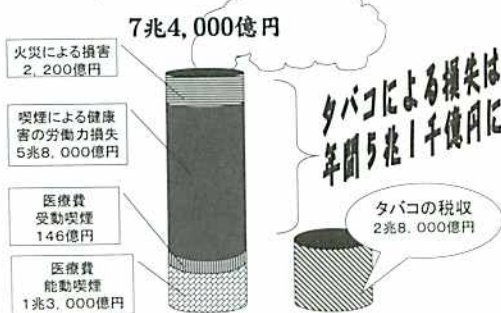


図1

先日、根室釧路管内の健康管理担当者研修会に参加してきましたところ、その誤解を打ち砕く数字を発見しタバコを吸わない私から見ると、オイオイこれはすごい数字だなあと逆に感心しました。

日本ではタバコによる社会的損害

額が、七兆四千億円にのぼると言われております。(図一)

今年一年の巡回ドックによる検診者の中で、特筆すべきは、ほぼどの地域の検診でも肥満者が増加しているとのことでした。それを年齢別で見ると、どの年代にも見られるのが男性。以前は、男性の肥満が少なかったのに増加しているとのこと。女性の四十代では逆に減少傾向です。

現在では、要因が絡み合っていることが判明しており、肥満は病気という考え方もできるそうです。

巡回ドックなどによる検査結果で再検査を促され、再検査を受けていない方もいらっしゃるようです。その方については、早期に再検査をしてみたい。いやいやながらも受診してみたら、難しい癌の早期発見ができたというケースも報告されています。

農家個々が一企業として考えられると思えますので、そこで労働に従事する人が年一回の定期検診を行うことは、守るべき家族に対しても最低限必要なものであると思います。弟子屈に摩周厚生病院ができ、日帰りでの受診も可能です(要予約)ので、ご家族皆様でご検診をお願い致します。

誌上ギャラリ

ひと月お休みを頂いたので
今月はクイズ付きです。

同封の広報アンケート用紙
などに回答をご記入の上組
織広報係2-3721まで
お持ち下さい。全問正解者
には抽選で三名に商品券を
プレゼント致します。



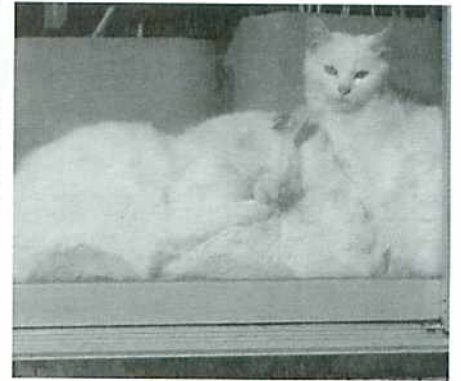
阿部敬子さん(協和地区) 2002.9.21撮影

3月の予定

- 10日水 地区別懇談会
- 11日木 農試 新技術発表大会
あるる定休日
- 12日金
- 13日土 管内JA合同中古自動車展示会
- 14日日 (会場は当農協前駐車場)
- 15日月
- 16日火
- 17日水
- 18日木 あるる定休日
- 19日金 第51回女性部総会
- 20日土 安田正嗣くん・下斗米美季さん
結婚祝賀会
- 21日日
- 22日月
- 23日火 第7回生産委員会
- 24日水
- 25日木
- 26日金 第9回営農委員会
- 27日土 第4回管理購買委員会
- 28日日
- 29日月 第13回理事会
- 30日火
- 31日水



Q1 この日向ぼっこしている
ネコの撮影場所は？
(ヒント：今月号でスノー
ーボードが得意な人は)



Q2 暖かいニャー、僕たち何匹いるかニャー



Q3 しれとこヤギミルクと言えはだあれ？

4月の予定

- 1日木
- 2日金 青年部総会
- 3日土
- 4日日
- 5日月
- 6日火
- 7日水
- 8日木
- 9日金
- 10日土

※変更されることもあります。



筒井辰也さん(当幌) 2003.10.27撮影